

## 南会津 会津駒ヶ岳

飯田

【日時】 2007年12月23日～24日

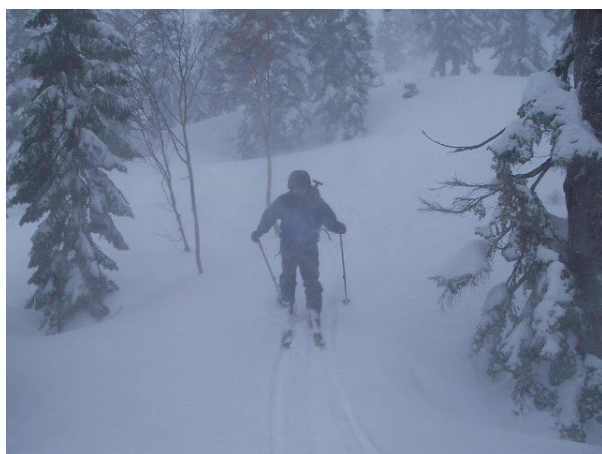
【メンバー】 L飯田 鈴木 木下

当初、燧ヶ岳を狙っていたが、まだ藪が埋まりきっていないだろうということで、今シーズンになってからのレポートがあった会津駒に変更した。

考えてみれば、燧の藪が埋まってなければ、会津駒も埋まっているわけが無く、快適とはほど遠い山スキーとなった。

22日に忘年会が入っていたため、遅めの出発にしてもらい一路檜枝岐へ。高畑スキー場がオープンしていたため、スキー場の駐車場で仮眠して会津駒の登山口へ。登山口入口をスコップで整地し、駐車スペースを作り駐車して出発。登山口からシールを付け順調に夏道沿いに進む。思ったより天気が良く、まるで春のようで、手袋をしなくても済むほどだった。

1泊の予定なので、風の防げる1780m付近の樹林帯の中で幕とした。夜は、キムチ鍋。忘年会でお土産に持ち帰った「アンキモ」を入れてコクのあるとてもおいしい鍋になった。



翌日24日は、うって変わって吹雪。予定通り、7時過ぎに出発したものの、樹林帯を抜けると風もすごく、視界も無いので2000m付近で引き返すこととなった。

今回のような、藪が埋まりきっていない山では、ラッセル用具としては長板スキーが役に立つが、滑るためのスキーとしてはフリーストックの方が適していたと思う。

とても、快適とは言えない下りだった。

ともあれ、シーズン最初の用具の点検等ができて良かったと思う。

【地図】 会津駒ヶ岳

【行程】 12/23 登山口 (09:45) ～1780mBC (14:20)

12/24 BC (07:20) ～2000m付近 (08:30) ～BC撤収～登山口 (12:20)